

広 報

なごしま7

2007
No.16 平成 19 年

癒しの風景

鷹巣ダムの水面にホテイアオイが咲き誇っています。
一面に広がる水草の上を、一匹のトンボが飛び回って
いました。





過去と未来について語り合った放談会

「ふるさと興し」放談会出席者

児玉 清隆 氏	水元 保 氏
平下 英治 氏	早崎 勲 氏
田淵 眞澄 氏	森枝 哲男 氏
林 季治 氏	池田 重志 氏
中村サツ子 さん	竹本 桂子 さん

〔町議会〕

濱上實則議長 小川武男副議長

〔行政〕

川添 健町長
 川崎鐵夫副町長 大堂定憲副町長
 中橋藤七教育長 石塚政廣総務課長
 林 誠治企画財政課長 石橋建治教育総務課長

◆川添町長

本日は、このようなふるさと興し放談会を計画しましたところ、大変お忙しい中にご協力いただきますことに感謝申し上げます。

町政を進めるにあたりまして、ふるさとの教育、文化、精神的な面から何が長島を支えてきたのか、それをどのようにに後世に伝えていけばいいのか、ふるさと教育、郷中教育的なものが必要ではないかと考えていました。伊藤県知

次代を担う子どもたちへ
 継ぐべきものは

長島町の発展の歴史・文化・伝統・言い伝え等の中で、次代を担う子どもたちに継ぐべきものはなにかを語り合う『ふるさと興し』放談会が6月13日、役場応接室で開催されました。この会には、これまで本町の発展に深く関わってこられた10人と町行政、町議会関係者らが出席。「先人たちは、ふるさと発展のためにどのような苦勞をしてきたか」「長島の未来はどうあるべきか」「それを子どもたちにどう伝えていくのか」などについて意見を交換しました。

放談会で出された意見・提言は、これからの町行政、町教育行政に反映されます。今回出された意見・提言を紹介します。

事も教育の中に郷中教育を取り入れていきたいと考えられているようです。

この長島も離島というハンデを抱えながら、段々畑の石積、42年の大干ばつ、49年の黒之瀬戸架橋に向けての結集した町民の力、御八日踊りで楽しむ様子、一本釣り漁民の魂等を総合しまして、私どもが継承してきているわけですが、皆さま方のご協力のおかげで、鹿児島県でも農業、漁業ともどもこの長島はめざましい地位を築いているところ。これまで培ってきた精神的なもの、教えがどういうものであったのかということ。で今回、教育委員会ですらと教育としてまとめ、子どもたちに伝承していきたいと考えているところです。

本日は、皆さま方の体験を放談的に話していただき、今後に残していきたい教えをお話しいただければと思います。忌たんのないご意見を賜りますようお願いいたします。てあいさつといたします。

◆林企画財政課長

放談会の司会を中橋教育長にお願ひします。

◆中橋教育長

本日は放談会にご参加いただきありがとうございます。

本日の放談会は、長島町の発展の歴史、文化、伝統、言い伝え等のなかで、次代を担う子どもたちに継ぐべきものは何か、それをどのように伝えていくかということについてご意見を伺ひまして、これからの町政および町教育行政の参考にさせていただくことを目的としています。そこで、これまで本町の発展に深く関わってこられた大先輩の方々にお集まりいただきまし

た。お聞きしたいことは次の4項目です。1番目は、長島町はこれまでどのように発展してきたか。発展の歴史の中で子どもたちに語り継ぐべきものは何か。2番目は、長島の先人たちは、ふるさと発展のために、どのような苦労をしてきたのか。それを子どもた

ちにどう伝えていくか。3番目は、長島の文化、伝統、言い伝え等の中で、子どもたちに継ぐべきものは何か。それをどのように伝えていくか。最後に長島の未来はどうあるべきか。それを子どもたちはどう伝えていくか。以上の4点です。

それでは、1番目の項目からお話をいただければと思います。

◆林氏

長島が一緒に行った大きな伝統行事として2つありました。一つは明治5年まで続いた「こまどり」という行事で、毎年8月2日に長島郷時代に毎床牧場で行ったイベントです。薩摩の殿様も来られて、島中が大がかりだったようです。島外からの見物客が多く、黒之瀬戸の海峡を船で渡るときに転覆したこともあるようです。2つ目は明治以降ですが、杉ノ段の招魂祭です。これは現在も続いているようです。

◆平下氏

林先生の関連ですが、私たちが青年時代、山に草刈りに行っていたころ、「まがき」というものがあり、馬が外に出ないようにするための石垣が、今でも残っているようです。長島は牧場に適しているということ、450年ほど前に島津が天草から自分の領土にしたのではないかと思

います。畑の石垣は先人たちがとても苦労して造ったものだと思います。あれは今では文化遺産です。長島は土地が狭いですから、汗や血を流しながら、あの石垣をついで面積を確保したわけです。

◆森枝氏

昭和20年8月15日の敗戦を契機に、思想も経済も教育文化も変わった訳ですが、当時は養蚕が盛んであったようです。

電気が通ったのは、長島本島は昭和3・4年のころであったと思いますが、私は諸浦出身で、諸浦に電気が通っ

たのは昭和23年ごろだったと思います。

◆田淵氏

私が感動したことについてお話ししたいと思います。昭和42年の干ばつまでは、長島は地表水ではそぼそと生活していた訳ですが、県職員が大干ばつに思いをはせて、長島に地下ボーリングをしたいということ、まず、平尾に試掘をしました。その時、2カ月ほどで102メートル掘ったのですが、私たちもこのくらいの穴で、平尾の住民600人の水が確保できるのか、半信半疑でいました。しかし、見事に毎時880リットルの水が出てきました。

ボーリングをした場所の近所に、男勝りのばあちゃんがいまして、初めて水を揚げるとき、このばあちゃん、米、塩、焼酎をお膳に盛り、頭に鉢巻きをして踊りながら来られました。水が揚がるのを見ると、地べたに座って涙を流しながら感動されていました。私は、その姿を見て感

動しました。あの豪傑なばあちゃんに涙ながらに感動していましたから。それから、ボーリングが盛んに行われ、長島の水文化が変わったと思います。

◆中橋教育長

私の出身は獅子島の幣串ですが、私は幣串を出て県内を転々としていました。帰ってくるたびに幣串も変わって、今では当時の面影はゼロに近いと思います。その点から水元さんは、お話ししたいことがたくさんあると思います。がいかがでしょうか。

◆水元氏

私が公民館長をした昭和42年当時、獅子島は水産業が盛んでしたが、台風の時、避難する港も無く、石垣で造った港があっただけで、船を繋ぐ岸壁も無かったものです。どうしても港を整備しなければいけないということで、県庁に度々、自費でお願いに行っていました。

長島の所得を増やすために

は、どうするかということ、まず、交通網の整備を行い、それから、農地整備にがむしゃらに取り組みました。当時は、するしかなかったです。

◆早崎氏

私は昭和8年生まれで、戦争が始まったのが3年生のとき。終わったのが6年生のときでした。その後、学校改革により鷹巣中学校に通学することになりました。1年間は定期船等が無く、葛輪の家から学校まで急いで3時間半かかっていました。

卒業後は養豚業を営んでおり、出荷の際に道が悪かったために、豚が死んでしまったこともありました。道路と橋の整備が一番必要であったと思います。

◆竹本さん

先日、田上小学校の校長先生の講話を聞く機会がありました。その中に「年を重ねるごとに美しく」という言葉がありました。非常に大切なこ

とだと感じました。今、子どもたちが非行に走ったりしていますが「行きたい学校、帰りたい家庭、住みたい地域」ということも言われました。今後の、子ども教育の参考になるのではと思いましたので、紹介します。

◆中村さん

私は、長島生まれではなく、長島に來たのが昭和26年でした。当時の長島は本当に田舎でしたが、年々、目覚ましく発達していき、それに伴い子どもたちへの教育の仕方も変わっていきました。

私は、郷土料理の良さを勉強しつつ、それを子どもたちにも伝えたいと思っています。しかし、郷土料理を知っている方は、90歳前後の方々で、私たちは中間のパイプ役です。集落にも郷土料理をご存知の方が少なくなっています。今のうちに、昔の良さ、郷土料理を聞いておくことが必要だと感じています。長島の地産地消と言えば、ワカメや昆布類、今では、じゃがい

も等があると思います。「イギリス」も昔独特の料理だと思っています。

◆池田氏

私が、後世に伝えなければいけないと思っていることは、山門野地区で水田の基盤整備を計画した際に、当初、98%程度は工事に同意をもらえましたが、数人の方々が、なかなか同意がもらえずに何度も家を訪問し、説得をしました。それでも同意がもらえませんでした。役員会議を開き不同意の方の分は、そのままにしておこうという意見もありましたが、後世の子どもたちのためにも何とか説得をしようということになり、説得を続け、ようやく100%の同意を得た経緯があります。やはり10年、20年後の子どもたちのことを考えて物事は進めなければいけないと感じるところでした。

◆児玉氏

私は、大正13年生まれで今年83歳になります。現在、史

談会という会に入って、子どもたちに何を言い伝えていくのか、今の行政にどういう提案をすればいいのか、将来どうあるべきか、ということをお勉強中です。

旧長島町では、昭和49年3月に郷土史ができていますが、この郷土史も訂正、追加等をしなくてはならないと思います。また、広報ながしまの縮刷版もできていますので、郷土史を作る際の資料になるのではないのでしょうか。新しい長島町になったのだから、新しい感覚で郷土史を作っていたいただきたい。やがて、子どもたちの時代になったときに長島がどうなるのか、将来の長島の在り方について、意見を積み上げて行政に反映していただきたいと思っています。今後、このような会を続けていただき、資料となるような記録を残し、子どもたちに伝えていただきたいと思っています。

◆平下氏

長島の先人たちは、屈辱を

感じながらも、島外の人たちに負けないように、奥歯を噛みしめて頑張つてこれたと思います。

「あなたのふるさとはどこですか？」と尋ねられたら誇りをもつて「長島です」と答えられる長島に、自分の郷土を誇れるような子ども教育をしていただきたいと思います。

今の子どもたちは、家族とは何かということを理解しているのか不安になります。青少年の非行が問題になっていますが、原因は今の教育に問題があるのではないか、子どもたちが親を、周囲を大切にする気持ちを育まなければ日本は廃^{すた}つていくと思います。

◆森枝氏

長島の中核産業である漁業、農業の後継者育成が必要ではないでしょうか。子どもにも小さいころから親の手伝いをさせながら、都心部だけでなく、長島にも生きがいがあるということを学んでいたきたい。

◆中村さん

今、子どもたちをどのような育てるかということが重要視されていますが、テレビも影響があると思いますので、家族で話し合い、見る番組を決めていただきたいと思います。

子どもたちにうまく伝えるには、家族の団らんが一番必要なことではないでしょうか。

◆林氏

先ほど自分の郷土を誇れる子どもということが出ましたが、私が一つ足りないと思うのは三者教育。つまり、学校・地域・家庭とありますが、地域の中でやるべきこと、家庭の中でやるべきことの検討が必要だと思っています。

◆竹本さん

子どもが喜ぶ長島づくりに町民一丸となって頑張らなければいけないと思います。

育てなければいけない。情操教育の中に宗教的教育を取り入れて欲しいと思います。

学校における郷土芸能の継承も進めていただきたいと思います。

◆田淵氏

城川内に塚田先生という方がいらつしやいましたが、その方が「甌の島に雲が懸かりや明日は雨だとすぐ悟れ」「秋の虹桶据えてまで、秋の夕焼け鎌研いてまで」ということなどを書かれていました。このようなことを子どもたちにも言い伝えていければいいと思います。島の人の知恵だと思っています。

◆児玉氏

子どもたちの教育には、体験学習が必要ではないでしょうか。体験学習と言えば難しいですが、まず、長島の生活、漁業、農業、林業を体験していただく。それから、世界各国との国際交流を通じて、情報交換を行うことにより、自分の立場を理解し、み

んなが仲良くすることを学んでいただきたい。

◆川添町長

地下水、橋、同意の大切さ等興味深くお聞きしました。ぜひ教育だけでなく、町行政全体へのご意見もいただければと思います。

◆児玉氏

町長から合併して1年間たつた現状も報告いただきましたが、これだけ国際化が進んでいく中で、長島の産業が生き残っていくためにどうあるべきか、検討していただきたいと思います。

◆中橋教育長

町議会議長に一言いただきたいと思っています。

◆瀨上議長

皆さま方の御意見を伺っていまして、議会に反映していかねければいけないと思っています。やはり、自分のふるさとに誇りが持てる郷土作りが大切だと感じています。

町政、行政にも激励いただければと思います。

本日はどうもありがとうございました。

◆中橋教育長

本日いただきました意見は、今後の町教育行政に反映していきたいと思っています。

◆川崎副町長

本日は、貴重なお話をありがとうございました。

先人の方々が、自然条件が劣悪な中での悪戦苦闘、苦勞に苦勞を重ねられて家庭を守り、子どもを育て、郷土長島のために尽くしてこれたことが、今日の長島の姿になつてきているわけです。時代を担う子どもたちが力強く郷土発展に尽くして欲しいという願望から、このような会が企画されたものだと思います。

今日、賜りましたご意見を今後の町政発展に役立てて行きたいと思っています。本日は、ありがとうございました。

きめ細かな声を市政に

女性の声を聴く101人の会が6月27日・28日・29日の3日間、町内の各会場で開催されました。

同会では、男性社会では気付かない、きめ細かな声が市政に届けられました。今回出された主な内容を掲載します。



↑鷹巣会場

■鷹巣会場

6月27日 長島町開発総合センター

質問 ごみ収集所が集落に1カ所しかない。高齢者は持つていくのが大変である。増設してほしい。

回答 合併後に助成がなくなった。基本的には集落で建設していただくことになる。

(保健衛生課)

他の集落の要望も集約し、宝くじ助成事業等で建設できないか研究する。(町長、企画財政課)

質問

ごみ袋のサイズが一つしかない。ひとり暮らしには大きいので、小さいサイズの袋がほしい。

回答 小さいサイズのごみ袋はJAで販売している。ただし需要が少ないので小売店では扱われていないようだ。JAにも再度確認する。(保健衛生課)

質問

健康増進のために温水プールを1カ所だけでも設置できないか。

回答 温水(温泉)プールは、多額の維持費がかかり、赤字が見込まれる。費用対効果も十分に検討するべき。(町長、社会教育課)

質問

税金の口座引き落としをもっと推進してほしい。

回答 町でも推進している。今後さらにも推進していく。(町長、副町長)

質問 温水プールが経費の問題で難しいならば、室内プー

ルはできないか。

回答 全部の学校にプールがあるのが理想であるが、費用の問題、学校統合の問題もある。将来の姿も見据えて長期的に建設推進していきたい。(教育長)

質問

プール屋根があれば良いが費用の問題もある。検討したい。(社会教育課)

質問 図書館の時間外返却窓口を設置してほしい。

回答 必ず設置する。(社会教育課)

質問 合併後からスポーツ少年団全体での結団式がなくなり、子どもたちの交流の場がなくなった。

回答 現在は各スポーツ少年団での結団式をお願いしている。(社会教育課)

質問 鷹巣のグラウンド整備は、どのような状況か。

回答 鷹巣の運動場が一番悪いのは理解している。町内には3カ所の運動場があり、整備についてはそれぞれに特色を持たせるのか、3カ所とも同様にするのか方向性を決める必要がある。年次的に整備

していきけるよう要求していく。(教育長)

質問 陸上記録会の審判や運営がひどい。担当する人のレベルアップを図ってもらいたい。

回答 運営は小学校の体育主任と教育委員会の職員で行っている。前日に打ち合わせ会を行っているが、今後は運営や審判についての指導も含め綿密に行いたい。(教育長)

質問 造形展について、多い人は集落、小学校、中学校の3カ所で制作しなければなら

ない人もいる。大きなイベントでPR効果はあるが、経済効果はあるのか疑問である。開催経費やその内訳についても教えてほしい。

回答 予算については1000万円、各集落、学校等に配る制作費が650万円、その他の開催経費が350万円。制作が大幅なものも理解している。目に見える形での経済効果はあまり無いかもしれない。しかし、一体感や制作後の満足感、充実感は得られるのではない。町の活性化につながる一大イベントでもあり、ご協力をお願いしたい。(企画財政課)

質問 造形展について参加しなくてもよいとの声がある。実際はどうなのか。

回答 今後、実行委員会を立ち上げる予定である。100%の参加は無理かもしれないが、それを目指してお願いしていく。(企画財政課)

質問 園児が少ない保育園があった。統合してスクールバスを利用したほうが財政的にもよいのではないか。

回答 片側の獅子島保育園については2年前に休園して、幣串幼稚園で3歳児から受け入れている。(町民福祉課)

質問 合併後に海外研修の助成がなくなった。復活してほしい。スポーツで全国大会に出場する場合の助成金も検討してほしい。

回答 個別の事案については助成できる場合があるのではない。相談してほしい。全国大会出場に対する助成は実施しているので利用してほしい。(町長)

化につながる一大イベントでもあり、ご協力をお願いしたい。(企画財政課)

質問 造形展について参加しなくてもよいとの声がある。実際はどうなのか。

回答 今後、実行委員会を立ち上げる予定である。100%の参加は無理かもしれないが、それを目指してお願いしていく。(企画財政課)

質問 園児が少ない保育園があった。統合してスクールバスを利用したほうが財政的にもよいのではないか。

回答 片側の獅子島保育園については2年前に休園して、幣串幼稚園で3歳児から受け入れている。(町民福祉課)

質問 合併後に海外研修の助成がなくなった。復活してほしい。スポーツで全国大会に出場する場合の助成金も検討してほしい。

回答 個別の事案については助成できる場合があるのではない。相談してほしい。全国大会出場に対する助成は実施しているので利用してほしい。(町長)

化につながる一大イベントでもあり、ご協力をお願いしたい。(企画財政課)

質問 県大会出場の助成金はいただいているが、支給時期が遅いので改善してほしい。

回答 スピードは最高のサービスであると職員には指導している。改善する。(町長)

質問 バス通学の生徒は、部活があると帰りのバスの時間に間に合わない。南国交通か町の巡回バスで対応していただけないか。

回答 現状では困難。南国交通には相談をしてみるが難しいだろう。(企画財政課)

質問 紙オムツの支給が行われているが、余っている分がある。必要な数の確認や支給後の確認も必要ではないか。

回答 要望を取った上で配布しているのですが、あまる事は無いと思うが、今後は利用状況の確認も行いたい。(町民福祉課)

質問 川床と平尾では学童保育が実施されているようだが、鷹巣でもできないか。特に夏休みだけでも。

回答 現在、鷹巣小で「放課後子ども教室」を実施しているが夏休み中は実施されない。

い。「学童保育」の場合は夏休み中でも実施できる。20年度からは「学童保育」への移行も考えている。(教育長)

質問 ジャガイモの出荷最盛期には、町職員も手伝ええないか。(要望)

質問 古着等のフリーマーケットを町で開催できないか。(要望)

質問 会の運営について、会場で発言できない人もいるので、事前に意見や要望を出してもらう方法も考えていただきたい。(要望)

回答 今後の開催時には検討する。導入したい。

電話での要望(2件)

質問 救急車が古く、搬送の帰りに故障した事もあると聞いた。救急車を新しくするべきではないか。

回答 昨年10月ごろ搬送の帰りに故障した。平成元年購入のもので、予備的に使用していた車両だった。合併後は両分遣所で連携しており対応に支障が出ないようにしている。更新の必要性は認識している。

質問 バレイショ祭りについて、JAだけでなく町や普及所も合同で開催しなければ難しいと思う。産業祭の時はバレイショがないので、トライジョギングの時に開催するなど出来ないか。

回答 JAで開催方法や時期を検討していると聞いている。開催が決まれば町も協力したい。



↑ 指江会場

■ 指江会場

6月28日 役場指江庁舎

質問 合併後に町全体としての婦人会組織がなくなった。集落の婦人会は残っているとある。婦人会だけではなく、他の女性団体も含めたところで、新しい連絡協議会的なものを作れないか。

回答 県内でも婦人会の組織率は下がってきている。昔ながらの組織は望まれていない。新しい組織の再構築については考えていきたい。(社会教育課)

質問 入院された一人暮らしの高齢な方から、入院のお返しを頼まれた。一部で廃止しても意味がないので、町全体で廃止できないか。(要望)

質問 道路拡張工事でスイセンも一緒にダンブで持っていた。もったいなかったのので、取れる分は自分で取って保管してある。もらっていたきたい。

回答 ありがとうございます。建設業者には工事の際にスイセンの確保についてはお願いしてあるので、今後同様のことがあれば役場か業者に連絡してください。(事業推進課)

質問 町の委託で給食サービスが実施されているが、内容や量の把握はしているのか。検食はしているのか。

回答 社会福祉協議会に委託して実施している。検食はし

ていないが、栄養士が立てた献立に従い作られている。今後はアンケート等で利用者の声を聞くようにしたい。(町民福祉課)

質問 ごみ出しについて、収集所が少ないうえに早朝の収集なので高齢者には大変である。冬場だけでも前日にごみを出せるようにできないか。

回答 ごみ出しは、収集日当日の朝7時・8時くらいに決めている所が多いようだが、地域によっては前日に出せるところもある。役場から確認したい。(保健衛生課)

質問 ミニバレー大会が開催されたようだが、案内がなかった。ルールが場所によって違う場合があるのでルールも統一してほしい。

回答 4月に公民館対抗の6種目の日程については公民館長に通知してある。各大会前には申込の案内をしている。体育部長会でも配つてある。各大会のルールについても配つてある。(社会教育課)

質問 合併後の福祉ネットワークについてはどのような

考えているか。

回答 ネットワークに参加していただけの会員について、公民館から推薦していただく形で募集し、組織化していく計画である。(町民福祉課)

質問 長島で働ける場所を作ってほしい。

回答 重要な課題。高校跡地に企業誘致を行っている。現在17社と話しをしたが、立地まではいたっていない。今後誘致を進める。(町長)

質問 大雨が降ったあとに水道の水がにごる。何度か対応してもらっているが効果がない。子どもにはこの水は飲ませたくない。なんとかしてほしい。(北方崎)

回答 調査をしてできるだけ早い時期に対策したい。約束する。(町長)

ろ過装置を設置したら、当初は効果があったが、しばらくすると効果がなくなった。はつきりした原因がつかめていないのが現状。とにかく、原因をつかんで対策をしたい。抜本的な解決方法としては、水源を別の地点にかえる

方法もある。(副町長)

質問 観光客に「長島はさびしい所ですね。公園に行ってもなにもない」と言われた。公園に花や遊具の設置はできないか。

回答 現在、黒之瀬戸大橋公園の大規模なリニューアルを実施している。町の公園の目玉にしたい。(企画財政課)

質問 サンセット長島上の公園は木が折れていたり倒れていたりして、管理があまりされていない。公園から見える風景の案内板や長島の歴史(堂崎城)についての案内板なども設置してほしい。

回答 案内板等の設置については、多額の予算はからないうちで、検討していきたい。(企画財政課)

質問 ごみの出し方について、袋に名前を書くようになったが、最近書いてない袋がある。どうなのか。

回答 来年度にリサイクルプラザが完成する。ごみの出し方も変わると考えられるので、再度説明会等を実施する。それまでは現行どおりで

お願いしたい。(保健衛生課)

質問 休日の当番医を無線放送して欲しい。(旧長島町では放送していた。)

回答 合併後はしていない。検討したい。(総務課)

質問 小さいサイズのごみ袋も必要ではないか。

回答 J Aに在庫はあるが、需要がないため一般には販売されていない。(保健衛生課)

質問 ごみ袋がJ Aでしか売っていない。小売店でも売りたいが、その際値段も同一で売れるようにして欲しい。

回答 J Aとの協議も必要になると思う。打ち合わせをしたい。(保健衛生課)

質問 野焼きが見受けられる。野焼きの禁止について周知徹底してほしい。

回答 見かけたら役場へ連絡してほしい。これまでも広報して周知しているが、結局は個人のモラルの問題。野焼きが出来なくなるような雰囲気や環境を地域の住民で醸成していくことも必要。(保健衛生課)

なくなった。高齢者が集える場所を設けてもらえないか。

回答 合併後は町全体ではなくて、各集落で実施されている。町全体でのものは難しいと思う。(社会教育課)

質問 食生活改善推進員の会員が少なくなってきた。

回答 新しく参加してもらえ

る人が少ないのが現状。参加してくださるような人がいたら役場の担当にも教えてほしい。協力していきたい。(保健衛生課)



↑獅子島会場

■獅子島会場

6月29日 獅子島アイランドセンター

質問 A D S Lの利用ができるようにならないか。

回答 N T Tなどの民間事業

者による自主的な整備は期待できない。現状では多額の費用がかかる。補助事業などを研究したい。(企画財政課)

質問 各集落に既存施設(旧片側保育園やもくもく館)を利用した児童館ができないか。

回答 施設を開放して利用してもらうのは可能だと思うが、管理人を配置するのは困難である。(企画財政課)

質問 雨がずっと崩れる場所がある(柏栗や立石)。がけ崩れの点検の強化をお願いしたい。

回答 林道整備については、県や町の事業で対応する。点検については役場でも行うが、地域の方でもやっていただいて、すぐ連絡してほしい。(町長)

質問 粗大ごみを年2回収集できないか。

回答 2回にした場合の費用を調査して検討してみたい。(保健衛生課)

質問 島内の幼稚園、小中学校を獅子島中にまとめることはできないか。保育園は休園

しているが、幼稚園で3歳児も受け入れているので、廃園にして他に活用できるのではないか。

回答 本年度に町全体の学校配置に関する検討会を立ち上げ、提言してもらう。その結果で検討することになる。統合には地元の同意も必要になるので、地元でも検討委員会を立ち上げて検討していただきたい。(教育長)

仮に学校が再編されるならば、獅子島を運行しているスクールバス、診療バス、巡回バスの体系を再編して、利便性を向上させることも可能になる。(町長)

質問 島内の小中学校と他の学校との交流はできないか。

回答 獅子島小と幣串小間では行われているのではない。その他には記録会等もある。交流については今後も推進していく。本島の子どもたち30人程度を1泊2日で獅子島に連れてくる計画もある。(教育長)

質問 土・日の過ごし方について考えるべきではないか。

交流も少ない。高齢者との交流など異年齢交流もよいのではないか。

回答 仮に学校が統合になると交流も活発になるのではないか。(教育長)

余暇を利用した花づくりや植栽も交流の場となりうるのではないか。(町長)

質問 図書の返却箱を設置して欲しい。

回答 設置は可能だと思う。(教育長)

質問 子どもがピアノに興味が出て、ピアノ教室のを探したが、開講するのに離島であるために費用が高い。小学校にある3台のピアノの有効活用はできないか。

回答 小学校のピアノ利用は、学校開放で可能だと思うが、利用時間の問題があるかもしれない。個人の家で行うのが現実的だと思う。具体的になった時に相談してほしい。(教育長)

質問 フェリー代について、やはり負担が大きいので、島民に対する割引制度(回数券)などをなんとか考えてほしい。

しい。

回答 フェリーは民間会社であり、会社が独自にやるのは困難ではないか。補助事業として町でできないか検討する。(企画財政課)

他の航路の実態なども調査する必要がある。島民に限ったサービスを考える必要はある。(町長)

質問 山坂汽船について朝夕の2便だけなので、昼に1便増便できないか。

回答 県の指定航路であるが利用者が少ないのが現状。増便は要望してみるが難しい。(企画財政課)

質問 託児所のような一時預かりの仕組みを役場が中に入って作れないか。他の自治体では実施している所があるが聞いた。

回答 他の自治体で実施している所もあるということなので、調査して検討する。(町民福祉課)

質問 集落にAED(自動体外式除細動器(心臓マッサージ器))を設置してほしい。

回答 設置するとすれば、養

護教諭もいる学校が現実的ではないか。(教育長)

役所や駅に設置してある所もある。使用方法のガイダンスも音声で流れる。(保健衛生課)

調査する必要がある。(町長)

質問 知事と語る会での獅子島架橋の話に、絶望的な気持ちになったところだが、獅子島汽船の存続問題も出ていると聞いた。廃止されると、とても困る。助成をしていただいて存続をお願いしたい。せめて橋以外のことは充実してほしい。

回答 架橋事業については知事もかなり気にかけているが該当する事業がないのが現実である。ここ何年かで状況が変わるのは難しいが、運動は継続していく。獅子島汽船については、国の補助航路に指定してもらえようようお願いしており、県にも働きかけている。(町長)

国の指定航路でありながら補助は受けていない。県や国に要望しているところであ

る。(企画財政課)

質問 もくもく館前のすべり台が壊れている。危険なので使用禁止にしているが、交換できないのなら、せめて撤去してほしい。以前からお願いしている。

回答 撤去については、すぐに対応させる。(町長)

質問 片側の獅子島保育園を利用した、朝夕の延長保育などができればよい。土曜や放課後に利用できる児童館のような施設の設置など。子育て支援の一案です。(要望)

質問 ウォークラリーで参加者と交流ができて、とてもうれしかった。今年度も、ぜひ開催してほしい。

回答 県の補助も決定しており開催する計画である。歩くだけでなく、参加者と島民の交流ができるような内容を検討したい。(企画財政課)

質問 黒崎港に荷揚げ場所を造ってほしい。

回答 年次的に整備する計画である。すぐには難しいかもしれないが必ず整備する。(町長)

化石モニュメント設置などに 1億3208万9000円を追加

一般会計予算の総額は86億1591万1000円

別表1

(単位：千円)

項目	補正前の額	補正額	計
分担金及び負担金	174,202	1,500	175,702
国庫支出金	841,320	1,446	842,766
県支出金	564,689	66,769	631,458
繰越金	1	57,292	57,293
諸収入	21,024	5,082	26,106
歳入合計	8,483,822	132,089	8,615,911

別表2

(単位：千円)

項目	補正前の額	補正額	計
総務費	1,072,596	53,923	1,126,519
民生費	1,994,149	524	1,994,673
農林水産業費	920,815	30,115	950,930
商工費	70,030	1,000	71,030
土木費	1,308,107	26,637	1,334,744
消防費	293,071	656	293,727
教育費	709,313	19,234	728,547
歳出合計	8,483,822	132,089	8,615,911

平成19年度第2回長島町議会定例会が6月15日から25日まで開かれました。平成19年度一般会計補正予算や本浦港整備交付金事業工事請負契約の締結についてなど議案13件を可決し、専決処分3件を承認。教育予算の拡充を求める意見書の採決についての陳情1件を採択しました。人権擁護委員に蔵之元の町口昭弘氏(68)を推薦することにも

同意しました。
一般会計補正予算
平成19年度一般会計補正予算は、1億3208万9000円を追加し、歳入歳出予算の総額をそれぞれ86億1591万1000円としました。
歳入(別表1)
追加予算の歳入財源の主なものは、県支出金の6676万9000円と繰越金5729万2000円などです。

歳出(別表2)
今回補正された歳出の主なものは、獅子島化石モニュメントの整備委託料4000万円や蔵之元地区の農業用水資源開発調査負担金、本浦小学校屋外照明施設の整備費などです。
今回追加された予算の主な事業を、各課別に紹介します。

行政用語の解説

- 歳入
会計年度における地方自治体等の収入
- 歳出
会計年度における地方自治体等の支出
- 地方交付税
国に納めていただいた税金を一定の基準により国から交付される税
- 町税
町民税、固定資産税など町民の皆さんが納める税金
- 繰越金
前年度から本年度へ持ち越したお金
- 繰入金
町の基金などから繰り入れたお金
- 国庫・県支出金
各種事業に対する国・県から交付される補助金
- 町債
町が借り入れたお金
- 総務費
全般的な管理事務、企画調整事務、財政事務、選挙事務などの経費
- 民生費
社会福祉、身体障害者、老人福祉、児童福祉などの経費
- 衛生費
保健事業、感染症予防、廃棄物処理などの経費
- 農林水産業費
農・林・漁業振興対策の経費
- 土木費
道路、橋りょう、河川、港湾、公営住宅などの経費
- 消防費
消火、防災防除、災害時被害軽減などの経費
- 教育費
教育委員会、小・中学校、社会教育などの経費
- 公債費
事業を行うために借り入れたお金の償還金

町税 6億9312万5000円 8・0%	繰入金 2億5666万9000円 3・0%	分担金及び負担金 1億7570万2000円 2・0%	その他 1億7881万円 2・1% (使用料及び手数料・財産収入・寄付金・繰越金・諸収入)	地方交付税 42億9300万円 49・8%	町債 12億9620万円 15・0%	国庫支出金 8億4276万6000円 9・8%	県支出金 6億3145万8000円 7・3%	その他 2億4818万1000円 2・9% (地方債と税・利子割交付金・配当割交付金・株式等譲渡所得割交付金・交通安全対策特別交付金・消費増税交付金・地方特
歳入 86億1591万1000円								
自主財源 15.1%			依存財源 84.9%					
歳出 86億1591万1000円								
総務費 11億2651万9000円 13・1%			民生費 19億9467万3000円 23・2%			衛生費 4億2783万円 5・0%		農林水産業費 9億5093万円 11・0%
土木費 13億3474万4000円 15・5%			消防費 2億9372万7000円 3・4%			教育費 7億2854万7000円 8・5%		公債費 15億4730万2000円 18・0%
その他 2億1163万9000円 2・5% (議会費・商工費・災害復旧費・予備費)								

主 な 事 業

(単位：千円)

- | | |
|--|---|
| <p>《総務課》</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 風力発電用計器検定工事・・・・・・・・・・680 ● 役場庁舎の電話内線電話工事・・・・・・・・1,700 ● 指江庁舎の空調設備、議事堂の工事・・・・5,500 <p>《企画財政課》</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 巡回バスの運行しない地区のタクシー利用補助
・・・・・・・・・・600 ● 風力発電施設のブレード用バッテリー交換等
・・・・・・・・・・600 ● 獅子島ウォークラリー・・・・・・・・・・2,000 ● 獅子島に化石モニュメントの設置・・・・40,000 <p>《税務課》</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 町内 49 カ所の標準宅地の鑑定評価委託
・・・・・・・・・・2,213 <p>《保健衛生課》</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 特定健診等実施計画書策定のための医療費分析委託
・・・・・・・・・・1,050 ● 特定健診、特定保健指導事業・・・・・・・・9,082 <p>《農林課》</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 畜産汚泥や堆肥づくりを進める微生物等資材の購入
・・・・・・・・・・500 ● 加世堂地区竹の里づくりへの助成・・・・542 ● 獅子島一周林道の整備・・・・・・・・・・9,057 | <p>《水産商工課》</p> <ul style="list-style-type: none"> ● ヒラメの放流事業・・・・・・・・・・4,900 ● 夏祭りの補助・・・・・・・・・・1,000 <p>《耕地課》</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 蔵之元地区農業用水資源開発調査の負担金
・・・・・・・・・・6,000 ● 須舞取地区の土砂崩壊防止のためのため池等の整備
・・・・・・・・・・7,074 <p>《建設課》</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 脇崎・赤崎・浦底の急傾斜地崩壊対策事業
・・・・・・・・・・15,600 ● 御所ノ浦港の用地護岸工事・・・・・・・・10,000 <p>《教育総務課》</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 学校の規模、配置の在り方検討委員会・・・・191 ● 獅子島中学校教職員住宅の増築・・・・832 ● 本浦小学校に屋外照明施設の整備・・・・9,000 ● 獅子島中学校のトイレ改修工事・・・・650 <p>《社会教育課》</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 化石発掘体験ツアー(仮称)・・・・・・・・2,200 ● 長島町総合町民体育館の修繕等・・・・1,257 ● 川床コミュニティ運動場駐車場用の用地購入等
・・・・・・・・・・2,365 |
|--|---|

町税だより

7月 は 固定資産税（2期）の納付月です。

『納付期限は7月31日（火）』

家屋等の抹消申請

家屋等の取り壊しなどされた場合は、課税台帳家屋抹消申請をお願いします。

抹消申請をしていない物件は、現に家屋がなくても課税される恐れがありますので、取り壊し等された場合は、必ず抹消申請書を提出してください。

納税義務者の変更

納税義務者の死亡や土地の売買・交換等で納税義務者の変更があった場合は、納税義務者変更申請書の提出をお願いします。

変更申請をしていない場合は、申請する前の義務者に課税されますので、変更があった場合は申請書を必ず提出してください。

※年内に登記名義人を変更される場合は不要です。

申請用紙は、それぞれ長島町役場税務課または指江庁舎総合管理課にあります。

口座振替の方は、7月25日（水）に口座引落をしますので、預金残高等の確認をお願いします。

口座振替制度の活用を

口座振替を利用すると、各納期ごとに預金通帳から自動的に引き落としができ、納税のため、わざわざ出かける必要がありません。忙しい方、不在がちな方には、特に便利です。また、納付を忘れ、延滞金（年利14・6%）を納めることになる心配もありません。

口座引落日は納付月の25日です。（25日が祝日、土、日曜日の場合は、翌営業日）

口座振替申込の方法

●準備するもの

引き落としする通帳と届け出の印鑑

- 申込場所
 - 引き落としをしたい口座のある金融機関
 - 申込用紙
 - 各金融機関、役場税務課または総合管理課
 - 申し込みのできる金融機関
 - (1) JA 鹿兒島いずみ農業協同組合東事業所・長島事業所
 - (2) 鹿兒島相互信用金庫長島支店および西長島支店
 - (3) 鹿兒島県信用漁業協同組合連合会東町支店
 - (4) 町内の郵便局
- 町では、町税の口座振替を推進していますので、お気軽にお問い合わせください。

町長動静 6月

- 1日 子牛せり市（出水市）
- 5日 町内学校長研修会（指江庁舎）
- 第1回地方自治振興促進懇談会（鹿兒島市）
- 6日 県庁陳情回り（鹿兒島市）
- 北薩地域振興局陳情回り（薩摩川内市）
- 北薩地域振興局出水支所陳情回り（出水市）
- 新規就農者を励ます会（阿久根市）
- 7日 北薩地区身体障害者スポーツ大会（出水市）
- 観光がこしま大キャンペーン推進協議会総会（鹿兒島市）
- 8日 町内業者の石積研修会（町内）
- 10日 町消防団初任者研修会（町内）
- 11日 県治山林道協会総会（鹿兒島市）
- 県森林整備公社総会（鹿兒島市）
- 12日 長島町戦没者追悼式（長島町開発総合センター）
- 長島町農林水産技連会総会（町内）
- 13日 ふるさと興し放談会（長島町役場）
- 15日 ふれあい広場施設利用協議会総会（川床ふれあいの郷）
- 15日 町議会定例会（長島町役場）
- 20日 北さつま漁協総代会（阿久根市）
- 27日 県漁業信用基金協会総会（鹿兒島市）
- 県畜産協会総会（鹿兒島市）
- 27日 女性の声を聴く101の会（町内）
- 28日 長島町観光公社理事会（長島町役場）
- 29日 農政連いずみ総支部通常総会（出水市）

長島文芸

明神俳句会

火を囲み海女が見ている梅雨の浜
梅雨晴れのやたら眩しき水面かな
遠目には乙女ばかりや新茶摘み
冬波は翼引き来る島港

天草の空の明るし送り梅雨
蝉の声時急ぐかに山駈ける

長島短歌会

紫陽花の葉群に垂るる春雨は
交互に落ちる雑草の中
転任の教師見送る人垣の
霞む港におぼろに見ゆる

平山 勝子	迫口 君代	筑前 初市	平山 風鳥	二階堂 妙子	大堂 早苗
岩下 ち江	岩下 ふさよ				

花垂るる薔薇の枝えだことごとく 剪りて清しく雨を見てをり 目の前に飛び交ふ螢両手にて すくへば指間に光こぼるる 下り行く九十九の道は川と化し 豪雨に杉の穂群かすみぬ おたくさと呼び恋たりしシーボルト 肥前長崎のはるかなる日日 泣き声が歓声に変わる園児らの 泥田に遊ぶ稚けなき顔 雨上がりの庭に紫陽花咲きて満つ 露きらきらと夕映えの中 鳥は鳴き花咲き花にとまる蝶 あれど和まずこの道行きて 幾万の言葉の森に分け入りて 見つけし一語に歓喜すわれは 規制する者のあらねばはからず 家近き海を漁火は占む	岩富八代子	檉平 頼子	米尾 和子	長野 敬	中山タマエ	浜田美代子	浜畑 松枝	林 ヒロ	本田 幸子
--	-------	-------	-------	------	-------	-------	-------	------	-------

一般の方の作品

短歌

焦らずと時期待なれば良い事よ
前向歩く事収まるや
千早ぶる三代栄枯盛衰を
堪えて忍べば今安らけく

俳句
天草を干し居る海女の薄化粧

町田 末則	篤出 成人	川添 行秋
		(神奈川県)

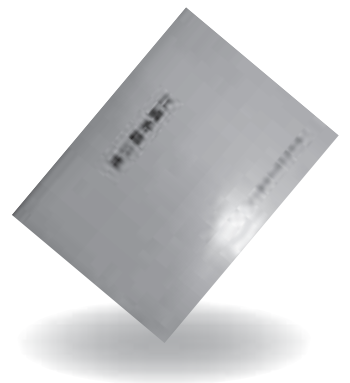
町立図書館おすすめBOOK

新刊紹介

図書館に置いてある最新本の中から
おすすめのものをピックアップ。
バラエティーに富んだ
新刊を紹介します。

町立指江図書館 / 電話 0996-88-6500

江國香織を堪能できる詩を59編収録。その砂糖づけのお菓子を食べると子どもの頃の自分を想いだす…。家族、夫、友人とのことなどみずみずしい言葉でつづる詩集。



すみれの花の砂糖づけ

江國香織 著

町立鷹巣図書館 / 電話 0996-86-1111

hatchiii はっちゃん日記 4

八二一 著



雑誌、テレビで活躍中のカリスマモデル猫はっちゃん。ふつうの猫でふつうじゃない。大人気アイドル猫はっちゃんブログの単行本化。ニャンドルはっちゃん絶好調。へんポーズ満載でお送りする大好評第四弾。

知 得 情報ボックス

明るい選挙啓発 ポスター募集

財団法人明るい選挙推進協会では、平成19年度明るい選挙啓発ポスター作品を募集します。

●応募資格

小・中・高校生

●応募期間

平成19年5月14日（月）～

9月7日（金）

●提出先

町選挙管理委員会

●画材

描画材料は自由（紙や布など、絵の具材料だけに限りません）

【問い合わせ先】

長島町選挙管理委員会

Tel 0996・86・1111

内線1220

農家台帳の 整備にご協力を

農業委員会では、遊休農地解消のため、農家台帳の整備と内容の充実を図ります。

これは市町村合併により農家台帳システムを統一して順次整備をしていましたが、農地の所有者と耕作者が結ぶ利用権設定等の未整備で諸問題が発生し、遊休農地になるケース等が発生したためです。

農地の管理は、台帳を整備することにより、より明確化し、所有者と耕作者の関係も良好に推移しているようです。そこで、今年度から地域別に農家台帳を配付し、内容の見直しを実施して整備を図る方針です。

くわしくは農業委員会事務局またはお近くの農業委員へお気軽にお尋ねください。

【問い合わせ先】

長島町農業委員会事務局

Tel 0996・86・1111

内線2211

狩猟免許試験 を実施します

平成19年度の狩猟免許試験を実施します。

●試験場所

北薩地域振興局 出水庁舎

（旧出水合同庁舎）

●試験日時

平成19年9月2日（日）

午前9時～

●受験申込期間

平成19年7月13日（金）～

8月10日（金）

●受験申込先

長島猟友会または東猟友会

※試験前に講習会が出水庁舎で実施されます。

【問い合わせ先】

北薩地域振興局 出水支所

林務水産課 林務係

Tel 0996・63・3111

長島猟友会代表

Tel 0996・88・5921

東猟友会代表

Tel 0996・86・1068

食中毒注意報発令

県保健福祉部では、6月15日から10月14日までの期間で食中毒の発生しやすい気候になったときに、特に「食中毒注意報」を発令し、県民および食品関係営業者に対して食品取り扱い上の注意を呼びかけます。

けています。

次のことに気をつけて、食中毒を防止しましょう。

●食中毒予防三原則

食中毒菌を

・付けない

十分な手洗い、食材の洗浄

調理器具の洗浄、消毒

・増やさない

冷蔵・冷凍保存調理は迅速

に早く食べる

・やつつける

十分な加熱（中心温度が75℃で1分以上）

毎月1日は 省エネルギーの日

地球温暖化による気候の変化はさまざまな弊害をもたらす、水河がとけて海面が上昇し、多くの土地が海に沈んでしまします。

毎月1日は省エネルギーの日です。地球にやさしい省エネライフを実践しましょう。

●ボクらにできる省エネ生活

・冷房は必要ときだけにしよう

・冷房は室温28℃を目安にし

よう

よう
・テレビを見ないときは消そう
・料理の下ごしらえは電子レンジを活用しよう
・家電製品を使わないときはプラグを抜こう
・冷蔵庫は温度調節と詰めこみ過ぎに注意しよう
・冷蔵庫は壁から離して設置しよう

・お風呂は間隔をあけずに入るようにしよう
・シャワーは流しっぱなしにしないようにしよう
・アイドリングはできる限りしないようにしよう
・車の急発進、急加速はやめよう
・家電製品は省エネタイプのものを選ぶよう

町職員人事異動

7月1日付けで、町職員の人事異動がありましたのでお知らせします。() は旧職

【課長級】

耕地課参事(耕地課参事兼工

務第三係長) 湯田 豊

【課長補佐級】

企画財政課長補佐兼企画調整第一係長(企画財政課長補佐兼企画調整係長) 宮脇道夫／町民福祉課長補佐兼社会福祉係長福祉事務所兼務(水産商工課長補佐兼管理係長) 塩見義光／事業推進課技術補佐兼建設第一係長(教育総務課長補佐兼教育管財係長) 山下光弘／水産商工課長補佐兼管理係長(農林課主幹兼管理係長) 瀬戸山良子／耕地課長補佐兼管理係長兼事業係長(耕地課長補佐兼管理係長) 迫口稔／水道課技術補佐兼下水道係長(農林課技術補佐兼農村振興第一係長) 浦 義弘／総合管理課長補佐兼管理第一係長(総合管理課長補佐兼管理第一係長) 福永輝美／総合管理課長補佐兼町民第一係長福祉事務所兼務(学校教育課主幹兼学校教育係長) 本田勝郎／企画財政課主幹兼財政第二係長(総務課主幹兼職員係長) 長岡勇二／企画財政課主幹兼電算第一係長(企画財政課主幹兼電算係長) 田中耕策／会

計課主幹兼会計係長(総合管理課主幹兼管理第二係長兼会計課分室用度係長) 瀬戸口一美／事業推進課主幹兼景観係長(税務課主幹兼固定資産税係長) 村上繁己／事業推進課主幹兼建設第二係長(事業推進課主幹兼建設係長) 濱崎知明／総合管理課主幹兼保健係長(総合管理課主幹兼保健第一係長) 児島博文／総合管理課主幹兼町民第二係長福祉事務所兼務(議会事務局主幹兼議事第二係長兼監査委員事務局書記) 中尾朋子／農林課主幹兼管理係長(会計課主幹兼会計係長) 木ノ上フエ子／農林課主幹兼農村振興係長(農林課主幹兼農村振興第二係長) 木上勝徳／建設課主幹兼工務第二係長(水道課主幹兼下水道係長) 林 幸弘／耕地課主幹兼工務第三係長(建設課主幹兼工務第二係長) 大堂充博／水道課主幹兼水道第二係長(耕地課主幹兼事業係長) 濱元秀記／水道課主幹(水道課主幹兼水道第二係長) 大平達也／長生園主幹兼事務係長(総合管理課主幹兼保健第

二係長) 中間くるみ／議会事務局主幹兼議事第二係長兼監査委員事務局書記(長生園主幹兼事務係長) 長岡留美／教育総務課長補佐兼教育総務係長(教育総務課長補佐兼教育総務第一係長) 福山真人／教育総務課主幹兼教育管財係長(教育総務課主幹兼教育総務第二係長) 松下恵子／学校教育課主幹兼学校教育係長(町民福祉課主幹兼社会福祉係長福祉事務所兼務) 宮脇良二

【係長級】

総務課職員係長(企画財政課主任) 平藪太喜／企画財政課企画調整第二係長兼電算第二係長(総合管理課町民係長福祉事務所兼務) 中村勝博／税務課固定資産税係長(企画財政課財政第二係長) 小島博文／総合管理課主任会計課分室兼務(事業推進課主任) 小崎徹也
【係員】
保健衛生課主事(総合管理課主事) 山口富美子／総合管理課主事(保健衛生課主事) 石橋純一

鷹巣地区にADSLを導入

鷹巣交換局管内において平成19年7月30日に電話回線を利用したNTT西日本の高速インターネットサービス「フレッツ・ADSL」が開始されることになりました。

今回導入される「フレッツ・ADSLモア・スペシャル」は、NTTが提供するADSLの中では最高速のメニューで、下りスピードが最大47Mbps、上りスピード5Mbpsで高速インターネットが利用できます。

これにより、写真や動画のスムーズな送受信やテレビ電話の利用をはじめ、ゲーム・映画などのコンテンツもストレスなくダウンロードできるようになります。

提供可能な電話番号については、0996-86-XXXXまたは0996-64-5XXXX(XXXXは任意の番号)ですが、地域によっては提供できない場合もあります。

使用法・警告・注意を守ろう

“花火遊びは、迷惑にならない場所と時間と後始末”
ルールを守って楽しい花火

1 花火に書いてある遊び方をよく読んで必ず守りましょう。

花火遊びにもルールがあります。“絶対に手にもって使用してはいけない花火”(打ち上げもの等)があります。説明をよく読みましょう。

事故事例 使用方法の間違い

兵庫県 男性 28才 平成15年8月16日
路上に置く噴出花火を手にとって燃火。右手の平を火傷。

2 花火を入や家に向けたり、燃えやすいもののある場所で遊んだりしないようにしましょう。衣服に火がつかないように注意しましょう。

花火遊びをするときは、陣先の方向・場所などにくれぐれも注意しましょう。衣服が燃えると大きな火傷となることもあります。

事故事例 火災

新潟県 中学3年 男子 平成13年7月26日
自宅前でロケット花火をしていたところ3〜4発打ち上げたうちの1発が、かやぶき屋根の上に落ちて出火。

3 手持ちの筒花火は、手の位置に注意しましょう。

手持ちの吹き出しものは、筒底を握らず、筒の中心より少し下を持ち、体から離して使用すると安全です。



4 風の強いときは、花火遊びはやめましょう。

風の強いときは、遊びにくいことです。点火の際は、体を風上にして、風下の人や火の粉をかぶらないよう、風の方向に注意しましょう。

5 水を用意しましょう。

バケツの水に浸った花火をつけると、残り火を完全消火し、燃えかすで庭や道路をよごさずに済みます。途中で消えた花火は水につけましょう。



6 大人と一緒に遊びましょう。

花火遊びは危ないといわれため、子供達だけでかくれて遊び、事故をふくした例が少なくありません。大人が積極的に参加して、花火の正しい楽しみ方、火のあしきまつを指導してあげてください。

7 たくさんの花火に、一度に火をつけないようにしましょう。1本ずつ遊びましょう。

1本ずつ火をつければおとなしい花火でも、数本まとめて火をつけると、筒が筒を叩いて大きな炎になって危険です。

事故事例 まとめ消費

香川県 男性 31才 平成10年8月2日
スパークラーをまとめて燃火し、右手に火傷。

8 正しい位置に正しい方法で点火してください

点火の位置が種類や形状によって異なります。点火方法を確かめてロケット又は棒香で点火しましょう。(マッチ・ライター。花火は変な火に)

事故事例 ライター着火

茨城県 男性 30才 平成15年7月26日
ロケット花火の導火線にライターで着火。着火と同時に破裂。顔面を火傷。

9 吹き出し、打ち上げなどの筒もの花火は、途中で火が消えても筒のぞいてはいけません。大けがになることもあります。点火する時も筒先に顔や手を出さないこと。

事故事例 のぞき込み

兵庫県 女性 20才 平成11年8月2日
打ち上げ花火を噴出花火と間違え、導火線に点火後のぞき込んで左目を直撃。視力が低下。

10 花火をポケットに入れてはいけません。

転んだり、ぶつかりあったら必ずで発火してケガをするなど、思いもよらぬ事故につながります。

11 花火をばくして遊ぶことは危険です。絶対にはいけません。

花火を分解したり、火薬を集めたり、真鍮のものを混ぜるのは、大変危険です。絶対にしないこと。

事故事例 がん昇牛

千葉県 中学3年 男子 平成13年2月26日
花火を分解し火薬と銅玉をスプレー容器に入れていじっていたところ爆発。親指の付け根を骨折。



緊急地震速報

緊急地震速報は、最大震度5弱以上と推定した地震の際に強い揺れ(震度4以上)の地域の名前を強い揺れが来る前にお知らせするものです。

ただし、震源に近い地域では、「緊急地震速報」が強い揺れに間に合わないことがあります。



緊急地震速報提供から強い揺れが来るまでの猶予時間(秒)

1662年に日向灘で発生した地震の例

緊急地震速報は見聞きしてから、強い揺れが来るまで数秒から数十秒しかありません。

家庭では 頭を保護し丈夫な机の下などに隠れる
あわてて外へ飛び出さない



エレベーターでは 最寄りの階で停止させすぐに降りる



緊急地震速報「利用の心得」

周囲の状況に応じてあわてず、まず身の安全を確保する!

自動車運転中は

あわててブレーキをかけない
ハザードランプを点灯し、揺れを感じたらゆっくり停止



人が大勢いる施設では

係員の指示に従う
落ち着いて行動
あわてて出口に走り出さない



問い合わせ先：鹿児島地方気象台 防災業務課

☎ 099(250)9919

プールと艇庫を一般開放します

町民プール(鷹巣)とB & Gプール(指江)

		町民プール(鷹巣)	B & Gプール(指江)
開放日	夏休み前	7月7日～22日までは土・日だけ開放します	
	夏休み期間中	7月27日～8月30日まで (月曜日は休み) ※7月26日の町水泳記録会までは、小・中学校が使います。	7月24日～8月30日まで (月曜日は休み)
開放時間		午前10時～午後5時まで	
休憩時間		午後0時から午後1時までは、休憩時間とします ※1時間に10分は休憩時間とし、必ずプールから上がってもらいます。	
入場料		町内 大人100円 小・中・高生50円 (町外者は2倍) ※小学生未満は無料ですが、同伴者がいなければ入場できません。	

B & G艇庫(蔵之元)

開放日	夏休み期間中 7月21日～8月30日まで (月曜日は休み)
開放時間	午前10時～午後5時まで
休憩時間	午後0時から午後1時までは、休憩時間とします ※1時間に10分は休憩時間とします。
使用料	町内の小・中・高生の場合で、カヌー1艇1時間当たり100円

平成19年度自衛官等の募集

募集種目		資格	受付期間	試験期日
防衛大学校学生	推薦	高卒(見込含)21歳未満	9月5日～9月7日	9月23・24日
	一般	高卒(見込含)21歳未満	9月7日～9月28日	1次11月10・11日 2次12月11～14日
防衛医科大学校学生		高卒(見込含)21歳未満	9月7日～9月28日	1次11月3・4日 2次12月5～7日
航空学生		高卒(見込含)21歳未満	8月1日～9月7日	1次9月22日 2次10月13～18日
看護学生		高卒(見込含)24歳未満	9月7日～9月28日	1次10月14日 2次11月17・18日
一般曹候補生		18歳以上27歳未満	8月1日～9月7日	1次9月17日 2次10月5～12日
2等陸・海・空士	男子	18歳以上27歳未満	年間を通じて行っています。	受付時にお知らせします。
	女子	18歳以上27歳未満	お問い合わせください。	受付時にお知らせします。
			8月1日～9月7日	9月24・25日

【問い合わせ先】 自衛隊鹿児島地方協力本部薩摩川内出張所 TEL 0996 - 22 - 2401

長島町自衛隊募集相談員 稲津昭彦(鷹巣) 0996 - 86 - 0320

長山久義(平尾) 0996 - 88 - 2754

石積施工の技術向上を図る



↑見栄えや施工技術を確認する参加者

6月8日、地元の建設業者が集い、石積擁壁の現地検討会と研修会が行われました。

これは、町が公共事業等の施工の際、自然石を利用した石積みを実施しているのを踏まえて実施されたもので、建設業の現場監督や町関係者ら約50人が参加しました。

現地検討会は、役場職員の指導のもと、すでに工事が完了している町内10カ所の石積み視察。長島町商工会館で行われた研修会では、施工技術の確認のほか、施工単価などについて、町への要望も出されました。

この研修会に合わせて行われた、長島町ふるさと景観条例「景観賞」の審査で、平成17年度平吹山寺線道路改良工事と平成18年度川床梅ノ木山線道路改良工事（2工区）の石積擁壁施工者が表彰されました。

集落合併する場合の参考に

検討する場合の「たたき台」冊子を作成

合併前の平成16年11月に

「長島地区まちづくりフォーラム」10人の委員から「長島地区合併協議会」に、各分野ごとに新しいまちづくりへの提言があり、コミュニティ分野では「集落機能の低下が心配される地域やある程度一体性のある地域などにおいて、住民の意見を十分踏まえ、住居の意見を十分踏まえ、集落統合も検討する」と意見・要望書が提出されました。

これを受けて、同協議会でも協定項目として「自治会・行政連絡機構の取扱い」について協議されましたが、「自治公民館等の区域は現行どおりとする」として「新町において公民館組織の再編も含め推進する」と合併後の新町に

期待が寄せられていました。

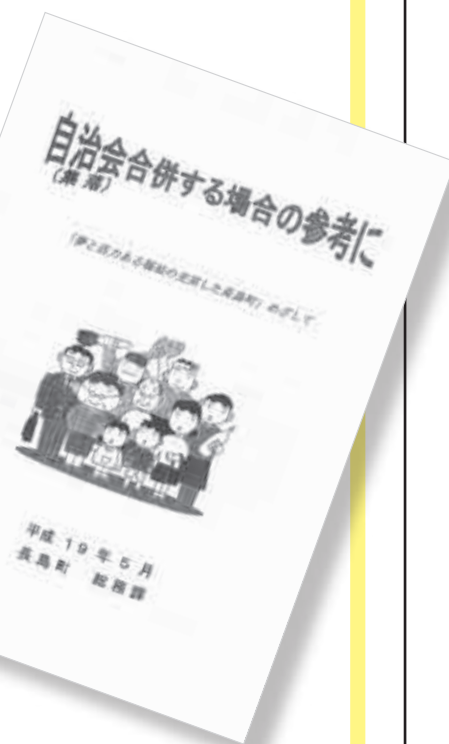
平成18年12月、長島町各界代表8人の委員からなる「長島町行政改革推進委員会」に諮問された「長島町行政改革大綱」でも、自治公民館の合併支援の推進を目標課題としました。また、平成19年3月の第1回定例議会においても推進方策等の一般質問がなされました。

そこで総務課では、自治公民館（集落）が今後、合併について話し合いをする場合の「たたき台」として、冊子を作成しましたので、活用をお願いします。

【問い合わせ先】

役場総務課

Tel 0996・86・1111
内線1212



地域子ども会のリーダー養成

長島町子ども会育成連絡協議会と町教育委員会は6月9日と10日の2日間、熊本県立あしきた青少年の家で「長島町子ども会インリーダー研修会」を実施しました。

この研修会は、地域子ども会のリーダー養成と役員間・地域間の情報交換が目的で行われ、小学5年生から中学3年生までの計39人が参加しました。

初日は、マリン活動でペーロン艇に乗ったり、ニュースポーツ体験でユニホッケーを楽しんだりしました。

2日目は、KYT（Kは危険のキ、Yは予知のヨ、Tはトレーニングのト）と題して、危険の予知、回避について研修。現代の子どもは、直接体験が不足しがちなため、「危険を前もって知ること」や「危険をよけさせること」などを学びました。



↑ペーロン艇に挑戦する子どもたち

美観維持にオートモア4基を導入

町では本年6月、平成19年度コミュニティ助成事業（宝くじ助成事業）の助成を受け、オートモア（草刈機）を購入しました。

今回購入したのは大きさの違う4基。町内のコミュニティ施設周辺や運動広場・風車公園などの美観維持のために活用されます。

ティ施設周辺や運動広場・風車公園などの美観維持のために活用されます。コミュニティ活動の促進を図るために導入されたオートモアの購入費は、宝くじの収益金で賄われています。



↑自走しながら雑草刈りをするオートモア

まちづくりに役立ちます サマージャンボ宝くじ

本年も「サマージャンボ宝くじ（市町村振興宝くじ）」が、全国の宝くじ売場で発売されます。

この宝くじの収益金は、市町村が行う公共事業などの資金として、明るく住みよいまちづくりに使われます。

■発売日

7月19日（木）～8月7日

（火）

■抽選日

8月16日（木）

■販売価格

1枚300円

■当せん金

1等 2億円

2等 1億円

3等 1000万円

4等 30万円

5等 5万円

6等 1万円

7等 3000円

8等 300円

ビッグサマー賞 100万円



↑長島の玄関、黒之瀬戸大橋で交通安全を呼びかける商工会会員

★ 交通安全キャンペーン展開 商工会が安全運転呼びかけ

商工会の日（6月10日）に合わせ、長島町商工会（古田義富会長）は6月8日、黒之瀬戸大橋の駐車場前で交通安全キャンペーンを展開しました。

本年4月に旧2町の商工会が合併して誕生した同商工会。昨年までは、商工会の日の記念行事として、旧東町商工会は上場の交差点で交通安全キャンペーンを、旧長島町商工会は指江で清掃作業を実施していました。

同日は、阿久根警察署の協力を得て、同商工会の会員約20人が、黒之瀬戸大橋を行き交うドライバーに交通安全チラシやヤクルト、ティッシュなどを配り、安全運転を呼びかけました。

古田会長は「交通安全を呼びかけながら、商工会をアピールしてほしい」と話していました。

↓先輩部員の前で自己紹介をする新後継者



★ 新漁業後継者激励会 試練を乗り越え頑張る

東町漁業協同組合青壮年部（水永一朗部長）は6月6日、通常総会に合わせて平成19年度新漁業後継者激励会を開催しました。

近年、第1次産業は後継者不足に悩まされている状況ですが、本年度は同組合管内に8人の若者が新漁業後継者として就業しました。

同会では、水永部長が激励のあいさつをした後、後継者を代表して薄井の濱島恭平さん（22）が「町水産業発展のために努力し、試練を乗り越えて頑張る覚悟です」と誓いのことを述べました。

★ 恒 長島町戦没者追悼式 久平和への誓いを新たに

悲しい歴史を二度と繰り返さないで。長島町戦没者追悼式が6月12日、長島町開発総合センターで執り行われました。

式典には、長島町東地区遺族会員や関係者ら約60人が参列し、黙とうを捧げて御霊を慰めました。川添健町長が「町が大きく発展したのは国難に殉じられた戦没者のおかげです」とあいさつした後、参列した遺族らは祭壇に献花し、亡くなられた犠牲者のご冥福を祈りながら、恒久平和への誓いを新たにしました。



↑厳粛に執り行われた追悼式

My Town Topics

地域の行事や身近な話題、耳よりな情報をお待ちしています。

★ 本 自治公民館対抗ミニバレーボール大会 浦が接戦を制す

第2回自治公民館対抗ミニバレーボール大会が6月17日、長島町総合町民体育館で開催されました。

大会には、自治公民館の女性で構成された8チームが出場。ご近所さんが力を合わせ、白球を追いかけてきました。大会の結果は次のとおりです。

【優勝】本浦 【2位】上揚 【3位】本町・菅牟田



↑大接戦を繰り広げた決勝

↓大園校長へまわしを渡す牧さん



★ 相 牧さんが川小にまわしを贈呈 撲の普及に一役

県相撲連盟出水支部の理事長を務める牧初男さん(51)が6月26日、川床小学校へ子ども用の相撲まわし10本を贈呈しました。

牧さんは、同校が相撲大会へ出場する際、児童たちを指導していて、「子どもたちにたくさん相撲を取ってほしい」との願いでまわしを贈りました。

同校の大園一法校長は「びっくりしました。招魂祭などの大会で活用できるので、ありがたいです」と突然の来校に驚きながらも、感謝していました。

★ 演 ぽんぽこ村と平尾中吹奏楽部 奏会とお茶会で交流深める

平尾中学校吹奏楽部は6月19日、福祉作業所「ぽんぽこ村」を訪れ、吹奏楽練習の成果を発表するとともに、ぽんぽこ村のメンバーと交流しました。

この日は、同部の部員8人がトランペットやクラリネット、フルートなどを持参し、「校歌」、「いつも何度でも」、「ビリーブ」を披露しました。演奏会後は、お茶会を開いて和やかに交流を深めました。

演奏を終えて曲加寿美さん(3年)は「小学校のとき交流した思い出があり、6月19日、楽しみにしていました。いつもの練習以上にうまくできました」と話していました。



↑この日のために練習を重ねた曲を披露する吹奏楽部の部員たち

農業発展と農業者の地位向上に寄与

旧長島町で長きにわたり町農業委員を務められた城川内の小城壮市さん（75）が旭日単光章を受章されました。小城さんは、昭和47年7月に農業委員に初当選以来、平成17年7月まで連続11期、33年間活躍されました。その間、会長や会長職務代理者を歴任され、農業の発展と農業者の地位向上に寄与されました。今回の受章は、これらの功績が認められたものです。叙勲を手にした小城さんは「自分の生きざまを子孫に伝えらる」と話し、『総領の運命の中に生を受け友の支えで歩みきし道』と句を詠まれました。



↑叙勲を受章された小城さん

観光に情熱注ぎ協会結成に尽力

旧長島町観光協会会長などを務められた蔵之元の岩崎貞雄さん（76）が5月31日、社団法人日本観光協会九州支部長から、観光振興事業功労者として表彰されました。

岩崎さんは、昭和49年の黒之瀬戸大橋開通とともに、旧長島町観光協会の結成に尽力され、同協会会長や長島地区ホテル旅館生活衛生同業組合会長など数々の要職を歴任。昭和63年から観光グラスボートを始め、観光資源の掘り起しにも成功されました。

観光に情熱を注いだ岩崎さんは「観光はやりがいがある。協会と町が一体となって観光を盛り上げてほしい」と話していました。



↑観光への功績が認められた岩崎さん

日常の緑化活動が認められる

平成18年度全日本学校関係緑化コンクールの学校環境緑化の部で、獅子島小学校（本田博隆校長・児童18人）が準特選（国土緑化推進機構会長賞）4校のうち1校に選ばれ、6月28日、役場町長室で賞状の伝達式がありました。

同校の日常の緑化活動や地域の樹木を生かした竹太鼓の活動、PTAの学校緑化、環境整備への協力、地域との交流などが認められ、今回の受賞となりました。

伝達式では、川添健町長から本田校長へ賞状が手渡されました。



↑町長から本田校長（右）へ賞状が伝達される

森枝君が県陸上大会で優勝

第24回南日本小中学生陸上大会・小学生の部が6月10日、鹿児島市の県立鴨池陸上競技場で行われ、男子5年走り幅跳びで鷹巣小の森枝雄真君（ナンバーワンクラブ）が優勝しました。

森枝君は父親の真伸さんと20日、役場町長室を訪れ、川添健町長に優勝の喜びを報告しました。

大会の記録は次のとおりです。

■男子5年走り幅跳び
森枝雄真 4.828



←町長へ優勝報告した森枝君

わたしたちの町

平成19年6月30日現在
()内は前月比

人口	12,021(-10)
男性	5,785(-4)
女性	6,236(-6)
世帯	4,373(-1)

ナイススマイル・うぶ声・おくやみ等は、
個人情報保護のため掲載していません。
ご了承ください。

◆お詫び

前月号の「うぶ声」で次の
とおり誤りがありました。

(誤) 田中愛里 男の子

(正) 田中愛里 女の子

関係者の皆さまに大変ご迷惑をおかけしました。訂正しますとともに、深くお詫び申し上げます。

■編集後記

▽「まちおこし」という言葉をよく聞きます。その反面、まちおこしに成功したという情報をなかなか耳にすることはありません。本町には二十数年前、7000人を集めるのが精一杯でしたが、現在では約7万人を集客するまでに成長したイベントがあります。それは、旧東町で開催されていた「造形美術展」です。隔年で開催されているこのイベントが、新町となった今年も開催されます。制作段階では大変な苦勞があるかと思いますが、全国に誇れる「まちおこし」ではないでしょうか。町民の皆さまのご協力をお願いします。

(漢口)



↑ 指江の集落内を通過する巨大なブレード

闇夜に巨大な物体出現

長島本島の丘陵地帯に建設が進められている、風力発電施設のブレード（羽）が次々に搬入されています。

町内では現在、町営1基と民間3基の風力発電施設が稼動していますが、別の民間2社が平成20年3月に1基、同10月に21基を発電開始する予定で建設中です。

今回、運び込まれるブレードは63本。ブレード1本の長さが46㍎と巨大なため、搬入作業は一般車両が通行する時間を避けて、真夜中に行われています。

ブレードは、貨物船から指江港に陸揚げされ、トラローの荷台に積み込んで、毎床の仮置き場へ、徒歩ほどのスピードで運ばれています。



2007

8月

広報ながしま

お知らせカレンダー

日	月	火	水	木	金	土
7/29	7/30	7/31	1 ■不燃ごみ・リサイクル （旧長島北部） ■不燃ごみ（鷹巣・諸浦） （山門野・川床・浦底） ■リサイクル（獅子島） ●阿久根市民病院 73-1331	2 ◎母子相談 （保健センター） ■可燃ごみ(旧長島北部) （鷹巣・諸浦） ■リサイクル （鷹巣・諸浦） （山門野・川床・浦底） ●出水総合医療センター 67-1611	3 ◎肺・大腸がん検診 ◎ラッコ〔育児〕教室 （保健福祉センター） ■可燃ごみ(旧長島南部) （山門野・川床・浦底） （獅子島） ●阿久根市民病院 73-1331	4 ●出水総合医療センター 67-1611 ■出水総合医療センター 67-1611
5 ■資源ごみ古紙(旧長島) ○鷹巣診療所 86-0054 ○塩山歯科医院 62-2634 □ボガ口薬局 63-4630 □上野薬局 72-1016 □脇本調剤薬局 75-2215 ●阿久根市民病院 73-1331 ■出水総合医療センター 67-1611	6 ◎肺・大腸がん検診。 ◎三種混合（2回目）。 ◎機能訓練 （保健センター） ■可燃ごみ(旧長島北部) （鷹巣・諸浦） ●橋元内科医院 62-8600	7 ■可燃ごみ(旧長島南部) （山門野・川床・浦底） （獅子島） ●阿久根市民病院 73-1331	8 ■不燃ごみ・リサイクル （旧長島南部） ●出水総合医療センター 67-1611	9 ◎心配ごと相談 （保健福祉センター） ■可燃ごみ(旧長島北部) （鷹巣・諸浦） ■不燃ごみ（獅子島） ●高尾野医療センター 82-0017	10 ◎心配ごと相談(長生園) ■可燃ごみ(旧長島南部) （山門野・川床・浦底） （獅子島） ●出水総合医療センター 67-1611	11 ◎衛生センター臨時受入日 ●阿久根市民病院 73-1331 ■二宮医院 62-0167
12 ◎衛生センター臨時受入日 ○長島クリニック 88-6405 ○児島歯科医院 86-1266 □そうごう薬局 64-8161 □緑調剤薬局阿久根店 72-3388 ●出水総合医療センター 67-1611 ■二宮医院 62-0167	13 ■可燃ごみ(旧長島北部) （鷹巣・諸浦） ●阿久根市民病院 73-1331	14 ■可燃ごみ(旧長島南部) （山門野・川床・浦底） （獅子島） ○橋口歯科医院 63-2330 ●出水総合医療センター 67-1611	15 ■不燃ごみ・リサイクル （旧長島北部） ■不燃ごみ（鷹巣・諸浦） （山門野・川床・浦底） ■リサイクル（獅子島） ○橋口歯科医院 63-2330 ●阿久根市民病院 73-1331	16 ◎子宮がん検診。 ◎健康相談 （保健センター） ■可燃ごみ(旧長島北部) （鷹巣・諸浦） ■リサイクル （鷹巣・諸浦） （山門野・川床・浦底） ●高尾野病院 82-3113	17 ■可燃ごみ(旧長島南部) （山門野・川床・浦底） （獅子島） ●阿久根市民病院 73-1331	18 ●出水総合医療センター 67-1611 ■出水総合医療センター 67-1611
19 ○平尾診療所 88-2595 ○水野歯科医院 82-0064 □マリン薬局 63-6678 □すくすく薬局 72-5010 ●阿久根市民病院 73-1331 ■出水総合医療センター 67-1611	20 ■可燃ごみ(旧長島北部) （鷹巣・諸浦） ●出水総合医療センター 67-1611	21 ◎ＢＣＧ（平尾診療所） ■可燃ごみ(旧長島南部) （山門野・川床・浦底） （獅子島） ●北国医院 72-0016	22 ◎1.6歳児健診 ◎2・2.6歳児歯科検診 （保健福祉センター） ■不燃ごみ・リサイクル （旧長島南部） ■びん・有害（旧東） ●出水総合医療センター 67-1611	23 ◎3歳児歯科検診 ◎3・3.6歳児健診 （保健センター） ■可燃ごみ(旧長島北部) （鷹巣・諸浦） ■不燃ごみ（獅子島） ●阿久根市民病院 73-1331	24 ◎ラッコ〔育児〕教室 （保健センター） ◎心配ごと相談(長生園) ■可燃ごみ(旧長島南部) （山門野・川床・浦底） （獅子島） ●出水総合医療センター 67-1611	25 ●阿久根市民病院 73-1331 ■こどもクリニック永松 64-1500
26 ○飯尾医院 88-5040 ○白男川歯科医院 63-0009 □ふれあい薬局 63-30701 □中央薬局 73-2907 ●出水総合医療センター 67-1611 ■こどもクリニック永松 64-1500	27 ◎機能訓練 （保健センター） ■可燃ごみ(旧長島北部) （鷹巣・諸浦） ●阿久根市民病院 73-1331	28 ◎子宮がん検診。 ■可燃ごみ(旧長島南部) （山門野・川床・浦底） （獅子島） ●出水総合医療センター 67-1611	29 ●高尾野医療センター 82-0017	30 ■可燃ごみ(旧長島北部) （鷹巣・諸浦） ●出水総合医療センター 67-1611	31 ◎乳児健診 （保健福祉センター） ■可燃ごみ(旧長島南部) （山門野・川床・浦底） （獅子島） ●阿久根市民病院 73-1331	9/1

※行事予定は主催者の都合により変更される場合があります。【○休日当番医、□休日当番薬局、●夜間当番医、■小児科夜間当番医（●・■は20時～23時）】当番は急患に限ります。

当番医は急患の方だけ受診されるよう、ご協力をお願いします。

8月11日、12日は、臨時的に衛生センターへのし尿受け入れが可能です。